

緑のセンターだより

No. 236 平成 30 年 11 月 1 日発行

発行元：（公財）札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター



冬囲い～雪国ニッポン～

秋を彩っていた紅葉の季節が過ぎるとともに、公園や緑地では「冬囲い」の作業が急ピッチで行われ、長い冬の到来を感じる方も多いのではないのでしょうか。

冬囲いは、北海道や東北、日本海側の北陸地方の豪雪地帯では大切な庭木を寒さや、雪害から守ることが主な目的ですが、関東・西日本では冬の庭の装飾的な意味合いを強く含みます。よく「冬囲い」、「雪囲い」と二つの言葉が使われますが、対象が樹木や花木類のときに「冬囲い」、建物など、より幅広いものに対する対策を「雪囲い」と呼ぶようです。

庭木は低温よりも冬の冷たく乾いた風（乾寒風）によって幹や枝、花芽が痛むことが多いため、縄でまとめたりムシロを掛けて保護します。また、冠雪による枝折れ、雪解け時の枝裂けなどの雪害を防ぐため、灌木には竹を立てて縄を巻き、高木には枝吊りなどを行い、物理的に樹木を補強します。日本の庭に多いマツ類は、枝先に葉を残す仕立てが多く、雪の重さで枝が折れやすくなるため欠かせない作業です。

さて、雪国の人にとって冬囲いは当たり前の作業と思いがちですが、意外なことに外国の冬囲いは防風ネットを掛ける程度です。庭作りに対する考えの違いもあるかもしれませんが、一番の理由は雪の量です。実は、日本は世界的に見ても桁外れの豪雪地帯で、周囲が海に囲まれ、大陸からの冷たい風で発達した雪雲が日本の高山にぶつかり、平地に大量の雪を降らせます。海外では、雪の多い都市の平均年間降雪量が 200 cm 以下であるのに対し、日本は 10 以上の都市で年間 350 cm を超える降雪があり、札幌は大都市でありながら毎年 600 cm 近くの雪が降る、世界でも非常に珍しい都市とされています。



マツの雪吊り（豊平公園）



寒ボタンの冬囲い（百合が原緑のセンター）

冬囲いは実用 7 分に美観 3 分と言われ、さみしくなる冬の庭を雪や寒さから守りつつも、美しく楽しみたいと願う日本人の思いから生まれた技法なのでしょう。

最近は技術を要するわら縄や竹を使った冬囲いが敬遠され、ネットやロープなどを使った冬囲いも増えてきましたが、冬の風情を楽しむ方法として、昔ながらの「冬囲い」に挑戦してみてもいいのではないでしょうか？

※参考：気象庁、過去の気象データ

11月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00
★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日
(月祝日の場合は受付、翌平日に休み)
★百合が原公園 772-3511 木、日(11月4日まで)
★平岡樹芸センター 883-2891 水、土(11月3日まで)

		作 業 時 期			作 業 内 容
		上旬	中旬	下旬	
屋 外 園 芸	庭木	冬囲い			イチイ・マツ類など高木は雪吊りし、低木は雪折れ防止の冬囲い 冬囲いのポイントは防風ネット・コモ囲い等の合わせは南面にする
	果樹	剪 定			ブドウは落葉後、10日後を目安に剪定する
		冬囲い			低木果樹は雪折れ防止の冬囲い
	花木	剪 定			フジ、ボタン、ボケなどは花芽が残るように剪定する
		冬囲い			バラは冬囲いのできる高さに剪定してから冬囲い
	野菜	片付け			野菜残滓や支柱等の整理
		来春の準備			来春への準備、堆肥撒布・剣先スコップで耕起反転しておく
	花壇	植え付け			植え忘れ球根の植え付け（チューリップ、スイセン等）
			植え替え		ユリの球根は霜の後、植え直し（2～3年に一度）
	芝生	清掃			枯葉やゴミの清掃
			病害 防除		根雪一週間前に雪腐れ菌核病等の防除に殺菌剤を散布 根雪までに7～10日経つ時は再度散布する
室 内 園 芸	鉢花	置き場所・短日処理			ガラス越しの明るい場所で管理、短日処理中の鉢は継続
		温度管理			シクラメンの温度管理に注意、日中20℃前後、夜間12～15℃
	洋ラン	置き場所			シンビは10～20℃の明るい室内にて管理、10℃以下にならない場合は暖房不要
		病虫害			アブラムシ、カイガラムシなど害虫に注意
	サボテン	短日処理			シャコバサボテンは短日処理の継続
		休 眠			多肉植物、サボテン冬型種以外は休眠期（春まで断水）
	観葉	整枝・剪定			伸びすぎた枝やつるは適当な長さに剪定
		増 殖			剪定枝を利用した挿し木（適期では無いが可能）



Q ダイコンがたくさん収穫できました。保存しておく方法は？(南区 K.T さん)

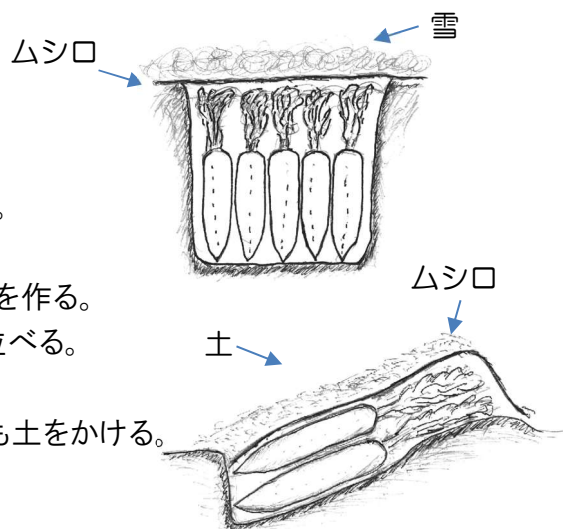
A ダイコンの貯蔵方法はいくつかありますが、ここではダイコンの雪中貯蔵をご紹介します。長く保存できますが、ダイコンの保存は 120 日までが目安なので、3 月上旬の雪がまだ積もっているうちに食べるようにしてください。どちらの方法も埋める前に葉の中心部(葉が出てくる芯部分)はスプーンで削り取り、周囲の外葉は残す処理をしておきましょう。

1 立てて埋める貯蔵

- ・ 埋める穴の深さはダイコンの長さに合わせて深さを決める。
- ・ ダイコンは土付きのままにし、洗わない。
- ・ 根雪になるまで地表面にムシロを厚目にかけて凍結を防ぐ。

2 雪中傾斜置き貯蔵

- ・ 畑にダイコンの葉先から根部先までの幅で、斜め傾斜の床を作る。
- ・ ダイコンの先を床の下方に、葉先を床の上方になるように並べる。
- ・ ダイコンの部分に20cmほどの土をかける。
- ・ 貯蔵始めは葉を出しておくが、寒さが強くなってきたら葉にも土をかける。
- ・ 被せる土の厚さは寒さの程度により厚めに土を被せる。



展示会・開花情報（2018年11～12月）



〒062-0905

豊平区豊平5条 13 丁目

TEL. 011-811-6568

地下鉄東豊線

「豊平公園」駅下車

1 番出口徒歩 1 分

冬の鉢花の代表と言えば・・・

ポインセチアやシャコバサボテンなど、この時期に店頭で並ぶ鉢花はどれも鮮やかな色彩でお部屋の中を明るくします。その代表「シクラメン」の展示会が 11 月 20 日から始まります。ほんのり甘く香るシクラメンはプレゼントにもオススメです。



菊花展

10/30（火）～11/4（日）

洋ラン展

11/6（火）～11/11（日）最終日 16 時まで

シクラメン展

11/20（火）～11/25（日）



〒002-8082

北区百合が原公園 210

TEL. 011-772-3511

JR 学園都市線

「百合が原」駅下車

徒歩 7～10 分

早咲きのツバキが咲きました！

古くから日本人に愛されてきたツバキ。本州で冬に咲くイメージがありますが、百合が原緑のセンターでは今から早咲きの品種が開花します。

茶道で 11 月頃に囲炉裏を開く「炉開き」。その頃に咲くツバキ、その名も「炉開き」がご覧になれます！



クリスマスディスプレイ展

～個性あふれるナチュラルリース～

11 月 13 日（火）～12 月 2 日（日）



〒004-0874

清田区平岡4条3丁目

TEL. 011-883-2891

地下鉄東西線

「大谷地駅」から

中央バス（大 69）

→「平岡4条2丁目」下車

徒歩 1 分

冬季閉園のお知らせ

本年もたくさんの方にご来園いただき、ありがとうございました。

平岡樹芸センターは平成 30 年 11 月 5 日から平成 31 年 4 月 28 日まで冬季閉園いたします。

来年もまた、サクラの季節にお待ちしております。



イベント情報（11～12月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【イベント】	開催日	時間（教材費）		定員	申込開始
コチョウラン植え替えサービスデー ※要予約	11月17日(土)	9:00～16:00(教材費実費)		45名	11/11(日)～
【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
シクラメン他冬の鉢花の室内管理	11月22日(木)	13:30～		30名	11/11(日)～
【クリスマスリース講習会】					
ナチュラルリースを作ろう	12月8日(土)	13:30～	2000円	15名	11/11(日)～

円山公園

☎ (011) 621-0453

<http://maruyamapark.jp>

【クリスマスリース講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
ナチュラルリースづくり	11月17日(土)	10:00～	1500円	20名	11/3(土)～
		13:00～		20名	
	11月18日(日)	10:00～		20名	
		13:00～		20名	

前田森林公園

☎ (011) 681-3940

<http://www.sapporo-park.or.jp/maedashinrin/>

【クリスマスリース講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
クリスマスリース教室	11月23日(金)	10:00～	2000円	5名	11/1(木)～
	11月24日(土)	10:00～		5名	

厚別公園

☎ (011) 894-1144

https://www.sapporo-park.or.jp/atsubetsu_new/

【クリスマスリース講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
アツベツ ハンドメイド クリスマスリースを作ろう	11月18日(日)	10:00～	500円	20名	11/4(日)～
		13:00～		20名	

